



2023.3

0. はじめに

野球部の甲子園出場が大きな話題となりましたが、冷静に周囲を見渡していただきますと、その他にも注目していただきたい事がいくつもあります。

お子様の進級に合わせて、進学に関する情報にも徐々に詳しくなっていただきたいと思いますので、正しい情報を収集し、ご家族で話す時間を持ってくださいませよう、お願い申し上げます。

1. 卒業生の受験結果について

この3月に卒業した3年生の進路実績の概要がわかりましたので、ご連絡いたします。まず、共通テスト結果につきましては、前回ご報告したとおりですが、その結果をもとに、出願先を分析し、戦略を立て、2次試験に臨みました。

少子化やコロナ禍の影響で、年々受験倍率が変動しており、難しい選択を迫られたことと思いますが、結果的には、国公立大学の合格者数が、現在の所、国公立あわせて150名を超え、昨年度更新した新記録を大幅に更新しました。さらに、この合格者のうち、92%以上の者が第1志望大学に進学を決めました。この数字は、「**自分が望む第1志望の進学先を受験し、合格し、目標の大学に進学できた**」確率が非常に高い事を示しています。ただ国公立大学を目指すのでは無く、自分のやりたいこと、学びたいことを見つけ、その目標に向かって全力で努力し、勝利を勝ち取る。石高スタイルが実現できた素晴らしい結果であると思います。

さらに、依然として部活動加入率が3学年の最後の大会まで90%以上を維持し、甲子園大会にも出場するような活躍を見せている、そんな石橋高校の輝かしい一面が、今年も見られました。保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

2. 卒業生と語る会

3/18（土）の土曜講座の終了後に、卒業生をお呼びして「卒業生と語る会」を実施しました。コロナ禍においては、オンラインでの開催であったため、アットホームな感じがあまり出ませんでした。今回は対面型で実施できたため、和やかな笑い声とともに、どの会場も盛り上がっていたようです。

様々な先輩方の中でも、比較のお話しのしやすい卒業3年目、5年目の若い先輩方を対象に、教育関係・医療関係・国際関係・教養系といった、本校生の志望の多い分野の先輩方をお呼びして、ざっくばらんに質問できる時間を過ごしました。

保護者の皆様におかれましても、お子様に「どんなお話があったのか」を尋ねていただき、現在大学に在学している学生の感覚や学び方をご確認ください。また、5年目の先輩方は、就活も経験した世代ですので、現在の就職事情などの情報が得られると思います。このような機会を学校側でも用意して、進路選択の幅を持たせていきたいと思っておりますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

3. 2年生この時期

いよいよ4月から新3年生となります。桜の花の開花が例年より早めなので、4月の始業式の頃にはサクラは散っているかも知れませんが、春の穏やかな日差しのもとで、新たな学年の目標をしっかりと立て、最後の学年を楽しんでももらいたいと思います。

受験の準備は、大変な部分も多いと思いますが、その大変さも「一生のうちで何度も無いこと」と捉え、精一杯駆け抜けて欲しいと思います。

まずは、4月の校内模試、5月末のマーク模試が目標です。3年生は、年間に何度も模擬テストが計画されており、どんな季節も試験の準備ばかり、です。

しかし、その忙しさと頭が一杯になっていると、あっという間に共通テストがやってきてしまいます。そのため、次のことに留意しながら準備して欲しいと思います。

①一つ一つの模擬テストに目標を定め、計画的に準備を進めること。

毎回、同じ準備をするのではなく、計画的に対策を考えることが必要です。

②判定結果に一喜一憂することなく、自己の目標をブレずに追いかけること

判定がDやEになっても大騒ぎしてはいけません。あくまでも現時点での調査であり、それに振り回されて、目標が右往左往してはいけません。

③部活動の最後の大会後にどんな取り組みをするのか、部活動引退が遅い部では、いつ頃からどんなことを始めれば良いのか。

部活動が盛んな本校では、部活動後の切り替えが本当に大切です。引退の時期は部活動ごとに異なるため、それぞれの部ごとに対策することが必要になります。

4. 1年生この時期

いよいよ2年生ですね。高校生活にも慣れ、毎日の予習復習も含めた生活時間の使い方も上手になった事でしょう。その生活習慣に、2年生の予定を組み込みましょう。2年生になったら、

①志望大学の情報を収集しておきましょう。（これは1年生の課題です）

②学部学科の情報を収集しましょう。

学びたい分野や専門は何か。同じ学部や学科でも、大学ごとに内容が異なります。全国の大学短大の数は1000を超えますので、全ての大学の情報を把握することは困難です。学校の先生方にも全ての違いを説明することはできません。従って、各自のやりたいこと、深めていきたいことを定めて、その分野について、関係する大学を徹底的に調べて、情報収集をしておきましょう。

③模擬テストの目標を考えていきましょう。

2年生の夏までは、模擬テストの科目数は（英数国）の3教科ですが、秋の模擬テストからは、理科・地歴公民を加えた5教科型になっていきます。しかも文系は地歴公民から2科目、理系は理科2科目を受験しますから、5教科6科目型の受験になりますので、夏以降は、勉強の時間も2倍になってきます。1年間の計画をしっかりと立てよう「備えあれば憂いなし」！

たった一度しかない人生を、本当に生かさなかつたら、人間生まれてきた甲斐がないじゃないか。（路傍の石より）石橋高校生諸君！！青春の大切な時間を、思い切り生き抜こう！